

# ノリ養殖情報 第17号

平成30年1月4日（出庫8日後）  
福岡県水産海洋技術センター有明海研究所

## 1月4日（旧暦18日）の海況

漁場名	調査点	水温 (°C)	比重	栄養塩 ( $\mu\text{g}\cdot\text{at}/\text{L}$ )	プランクトン (cc/100L)	アカ	ツボ	葉長 (cm)
4号	1	10.7	23.5	9.1	0.8	○	○	8
6(2)号	12	10.8	23.5	8.9	-	○	○	8
七つはぜ	11	10.7	23.2	8.6	0.9	○	○	12
よりあわせ	A	9.6	20.0	22.0	-	○	○	8
えどなかつ	2	10.2	23.0	11.3	-	○	○	15
にしのかつ	3	10.0	21.9	14.2	0.7	○	○	10
たかつ	4	10.5	23.1	10.5	-	●	○	20
せいどまり	B	10.3	22.9	11.0	0.7	○	○	18
13号	10	10.5	23.9	11.3	-	○	○	20
20号	9	10.6	23.9	8.8	0.9	○	●	15
24号	8	10.7	23.7	7.5	-	○	○	18
ひやっかん	5	10.6	23.7	9.6	1.1	○	○	23
22(1)号	6	10.8	23.5	9.0	-	○	●	22
25号	7	10.7	23.8	8.7	0.8	●	●	18
33号	16	10.8	24.0	8.4	-	○	●	18
43号	13	10.8	23.8	9.3	0.7	○	○	25
43号	14	10.7	23.7	8.0	-	○	○	8
44号	15	10.8	23.8	8.6	0.8	○	○	25
45号	C	10.7	24.1	8.9	-	○	○	20
平均		10.6	23.3	10.2	0.8	2/19地点	4/19地点	

※プランクトン沈殿量は速報値です。

アカ・ツボの感染程度：○感染なし、●軽度

### 1 養殖概況

今夜から一部で摘採が開始される模様です。

### 2 海況（4日満潮時調査・右表）

水温：平均10.6℃と、平年並みでした。

比重：平均23.3でした。

栄養塩：平均10.2マイクロ( $\mu\text{g}\cdot\text{at}/\text{L}$ )でした。

プランクトン：沈殿量は平均0.8cc/100Lで、主な種類は動物と夜光虫、珪藻（コシノディスカス等）でした。

### 3 ノリの生長、病害など（4日調査、右表）

- ・付着細菌は確認されませんでした。
- ・原形質吐出は19点中10点で確認されましたが、症状は軽度でした。
- ・アカは19点中2点で確認され、すべて軽度でした。
- ・ツボは19点中4点で確認され、すべて軽度でした。
- ・ノリの色調は正常でした。

### 4 今後の管理

- ・摘採サイズに達した網は、長伸ばしをせず摘採を行ってください。
- ・低吊りはアカ・ツボの感染や「クモリ」「スミノリ」の原因となります。
- ・今後カラマに向かいますので、網が乾きにくくなります。適切な干出管理を行ってください。干出時間は3時間を基本としてください。
- ・網の高さは、8日以降はハラで1.8m（吊り口で2.0m）を目安とし、潮の引き具合、天候により現場で調整を行ってください。
- ・活性処理は必ず再利用を行ってください。